

付録 函館市労務状況調査票



令和7年度 函館市労務状況調査票

- 函館市内の事業所が対象です。市外の支社・営業所は含めずにご回答ください。
- 調査事項は特に指定のない限り令和7年8月31日現在の状況でお答えください。
- 常用従業員がいない場合、回答は不要です。
- 調査票は、同封の返信用封筒に入れて、令和7年9月30日（火）までに、ポストに投函してください。
- 調査結果は市内事業所の労働条件等を把握し、行政上の基礎資料とする目的以外に使用しません。また、調査により得られた情報、調査票については、調査終了後に責任をもって処分いたします。

お忙しいところ恐縮ですが、重要な基礎資料となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

事業所の概要

1 事業所名		2 電話番号	
		()	
3 所在地		4 担当者	
函館市 町 丁目 番地 号			
5 業種		※主たる業種を一つだけ選択してください。	
		回答	
1 農業、林業	2 漁業	3 鉱業、採石業、砂利採取業	4 建設業
5 製造業	6 電気・ガス・熱供給・水道業	7 情報通信業	8 運輸業、郵便業
9 卸売業・小売業	10 金融業 保険業	11 不動産業、物品賃貸業	12 学術研究、専門・技術サービス業
13 宿泊業、飲食サービス業	14 生活関連サービス業・娯楽業	15 教育・学習支援業	16 医療・福祉
17 複合サービス事業	18 サービス業（他に分類されないもの）		
6 従業員数			
1 正規従業員	2 契約・臨時従業員	3 パートタイム従業員	従業員合計
人	人	人	人
※従業員数は、設問1～3の各従業員数の合計とそれぞれ一致します。 ※派遣従業員は含みません。			

1 正規従業員（直接雇用され、雇用期間の定めのない（または定年まで）、フルタイム（常勤）の従業員）

※役員報酬を受けている役員（兼務役員を含む）は除外してください。

(1) 正規従業員数

性別/年齢	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	合計	うち管理職	うち障がい者
男性	人	人	人	人	人	人	人	人	人
女性	人	人	人	人	人	人	人	人	人
							人	人	人

※「事業所の概要 6 従業員数 1 正規従業員」と一致します。

(2) 労働時間・週休2日制

① 1週の所定労働時間

時間 分

② 1ヶ月の平均時間外労働時間

1人当たりの平均的な月間残業時間（過去1年間） 時間 分

③ 週休2日制

週休2日制の実施状況	1 実施している	2 実施していない	回答
------------	----------	-----------	----

② 1ヶ月の平均時間外労働時間

1人当たりの平均的な月間残業時間（過去1年間）	時間	分
-------------------------	----	---

③ 週休2日制

週休2日制の実施状況	1 実施している	2 実施していない	回答
------------	----------	-----------	----

(3) 賃金・手当

① 令和7年8月の支給額（夏季手当を除きます。）

性別	平均額(円)		
	基本給(a)	諸手当※(b)	計(a+b)
男			
女			

※諸手当とは、夏季手当を除く家族手当、住宅手当、通勤手当、時間外手当等の手当をいいます。

② 新規学卒者の初任給（令和7年4月現在）

※採用実績がない場合でもご記入ください。

高校卒	円	専門学校 /短大卒	円	大卒	円
-----	---	--------------	---	----	---

③ 定期昇給・ベースアップ（R6.9.1～R7.8.31までの間に）

定期昇給	1 実施した	2 実施しなかった	回答
ベースアップ	1 実施した	2 実施しなかった	回答

④ 生活補助給・諸手当（R6.9.1～R7.8.31までの間に）

家族手当	1 あり	2 なし	回答	通勤手当	1 あり	2 なし	回答
住宅手当	1 あり	2 なし	回答	燃料手当	1 あり	2 なし	回答

夏季手当	1 あり 2 なし	回答	1の場合	()ヶ月分
年末手当	1 あり 2 なし	回答	1の場合	()ヶ月分
決算手当	1 あり 2 なし	回答	1の場合	()ヶ月分

⑤ 諸制度実施状況

健康診断	1 あり	2 なし	回答	退職金制度	1 あり	2 なし	回答
労働組合	1 あり	2 なし	回答	就業規則	1 あり	2 なし	回答
奨学金支援	1 あり	2 なし	回答				

(4) 高齢者雇用安定法の取組みについて

希望する従業員の70歳までの雇用について、どのような取組みを実施(予定を含む)していますか。	1 継続雇用制度の導入 2 定年を65歳または65歳以上に引き上げ 3 定年制度の廃止	回答
--	---	----

(5) 労働力

① 新規学卒者の採用状況

令和7年度新規学卒者の採用の有無	1 採用した 2 採用しなかった	回答
1の場合	高校卒	男性()人 女性()人
	専門学校/短大卒	男性()人 女性()人
	大卒以上	男性()人 女性()人
2の場合	右の理由から一つ選択してください。 1 業績不振 2 募集したが応募がなかった 3 即戦力が欲しい 4 採用条件に合わない 5 現員で充足している 6 採用担当者がいないため採用活動が行えない 7 その他()	回答
令和8年度採用予定	1 高校卒 ()人 ……募集時期(令和 年 月頃) 2 専門学校/短大卒 ()人 ……募集時期(令和 年 月頃) 3 大卒 ()人 ……募集時期(令和 年 月頃)	
新卒採用後3年以内の離職状況	令和4年4月以降に採用した新規学卒者 ()人 → うち令和7年3月までの離職者 ()人	

② インターンシップ制度を通じた学生の受入れ状況

過去の受入実績 (R6.4.1 ～R7.3.31)	高 校	男性 () 人 女性 () 人
	専門学校 ／短大	男性 () 人 女性 () 人
	大 学	男性 () 人 女性 () 人

※インターンシップ：
企業が大学・短大生、高校生
に対して一定期間職場体験機会
を提供すること。

受入れに関 する意向	1 受け入れ可能	回答	
	2 条件次第では受け入れ可能		
	3 受け入れ不可		

受入に関する意向で1または2の場合、下記目的で最も合うものを1つ選択してください。

受入れ 目的	1 新卒者の採用確保	回答	
	2 採用後の職場定着・ミスマッチ防止		
	3 自社のPR		
	4 学生の教育・地域貢献		
	5 その他 ()		

③ 中途（新規学卒者以外）の採用状況（R6.9.1～R7.8.31までの間に）

中途採用の有無	1 採用した	回答		※ 左記1の場合 採用人数 () 人
	2 採用しなかった			

④ 現在の労働力と今後の採用

現在の労働力	1 充足している	回答	
	2 不足している		
	3 過剰気味		

※上記、2を選択した方は、人材確保の対応策について、当てはまるものを一つ選択してください。

今後の人材確保の対応策	1 正規雇用を増やす	回答	
	2 非正規雇用を増やす		
	3 人材育成による生産性の向上を図る		
	4 多様な潜在人材(シニア、主婦、外国人等)の活用を図る		
	5 IT化による生産性の向上を図る		
	6 スポットワークの活用		
	7 その他 ()		

⑤ 正規雇用への転換（R6.9.1～R7.8.31までの間に）

※1を選択した方は、人数をご記入ください。

非正規従業員から 正規従業員への転換 の実績はありますか。	1 あり	回答		臨時従業員、 契約社員から	パートタイム 従業員から	派遣従業員 から	合 計
	2 なし(検討予定)						
	3 なし(検討予定なし)			人	人	人	人
	4 非正規従業員はいない						

ここからは・・・

契約社員や臨時従業員，パートタイム従業員を雇用している

はい

引き続き「2 契約社員・臨時従業員」
「3 パートタイム従業員」にお答えください

いいえ

6ページの「4 育児休業，両立支援，介護休業
制度」にお進みください

2 契約社員・臨時従業員（契約に基づき期間を定めて雇用し，勤務時間が正規従業員と同じ従業員）

(1) 契約社員・臨時従業員数

① 年齢別

性別/年齢	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	合計	うち障がい者
男性	人	人	人	人	人	人	人	人
女性	人	人	人	人	人	人	人	人
							人	人

※「事業所の概要 6 従業員数
2 契約・臨時従業員」と一致
します。

② 雇用契約期間別

3ヶ月未満	3ヵ月以上 6ヵ月未満	6ヵ月以上 1年未満	1年	1年を超え 3年以下	3年超	合計
人	人	人	人	人	人	人

(2) 賃金（平均日給）について

平均日給	日額	円
------	----	---

※ 月給の場合は日給に換算して記入してください。

〈例：月額180,000円，1月の労働日数21日の場合→180,000円÷21日=8,571円/日〉

※ 時給の場合は日給に換算して記入してください。

〈例：時給1,200円，1日の労働時間8時間の場合→1,200円×8時間=9,600円/日〉

(3) 労働条件

① 仕事内容・労働契約・就業規則について

仕事の内容	1 正規従業員と同じ	2 正規従業員の補助	3 独立した仕事	回答	
労働契約	1 文書で結ぶ	2 口頭で結ぶ	3 特に明示していない	回答	
就業規則	1 専用の規則がある	2 正規従業員の規則を適用	3 ない	回答	

※ 複数該当の場合は最も多くの従業員が該当するものを1つ選んでください。

② 諸制度の実施状況

健康保険	1 あり	2 なし	回答		退職金	1 あり	2 なし	回答	
厚生年金	1 あり	2 なし	回答		賞与・一時金	1 あり	2 なし	回答	
雇用保険	1 あり	2 なし	回答		定期昇給・ ペースアップ	1 あり	2 なし	回答	
労災保険	1 あり	2 なし	回答		時間外(超過 勤務)手当	1 あり	2 なし	回答	
健康診断	1 あり	2 なし	回答		交通費	1 あり	2 なし	回答	

③ 正規従業員への転換

契約社員・臨時従業員から正規従業員に転換する制度は ありますか。	1 制度あり	2 制度なし	回答	
-------------------------------------	--------	--------	----	--

④ 同一労働同一賃金への対応について

対応状況	1 対応済み	2 対応予定	3 該当しない	回答	
------	--------	--------	---------	----	--

3 パートタイム従業員（正規従業員より1日、1週または1か月の労働時間が短い従業員（嘱託、アルバイト等を含む。））

(1) 年齢別パートタイム従業員数

性別/年齢	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	合計	うち 障がい者
男性	人	人	人	人	人	人	人	人
女性	人	人	人	人	人	人	人	人
							人	人

※「事業所の概要 6 従業員数
3 パートタイム従業員」と一致します。

(2) 労働時間および労働日数

① 1日の労働時間

1日の労働時間(平均)	2時間未満	2時間以上 4時間未満	4時間以上 6時間未満	6時間以上	合計
	人	人	人	人	人

② 1週間の労働日数

1週間の労働日数(平均)	日
--------------	---

(3) 賃金（時間給）について

平均時間給	1時間あたり	円
-------	--------	---

※日給の場合は1時間あたりの時間給に換算して記入してください。

(4) 労働条件

① 仕事内容・労働契約・就業規則について

仕事の内容	1 正規従業員と同じ	2 正規従業員の補助	3 独立した仕事	回答	
労働契約	1 文書で結ぶ	2 口頭で結ぶ	3 特に明示していない	回答	
就業規則	1 専用の規則がある	2 正規従業員の規則を適用	3 ない	回答	

※ 複数該当の場合は最も多くの従業員が該当するものを1つ選んでください。

② 諸制度の実施状況

健康保険	1 あり	2 なし	回答		退職金	1 あり	2 なし	回答	
厚生年金	1 あり	2 なし	回答		賞与・一時金	1 あり	2 なし	回答	
雇用保険	1 あり	2 なし	回答		定期昇給・ ベースアップ	1 あり	2 なし	回答	
労災保険	1 あり	2 なし	回答		時間外(超過 勤務)手当	1 あり	2 なし	回答	
健康診断	1 あり	2 なし	回答		交通費	1 あり	2 なし	回答	

③ 正規従業員への転換

パートタイム従業員から正規従業員に転換する制度はありますか。	1 制度あり	2 制度なし	回答	
--------------------------------	--------	--------	----	--

④ 同一労働同一賃金への対応について

対応状況	1 対応済み	2 対応予定	3 該当しない	回答	
------	--------	--------	---------	----	--

4 育児休業，両立支援，介護休業制度

(1) 育児休業制度について

育児休業制度を	1 就業規則などで定めている 2 特に定めていない	回答	
育児休業中の賃金の取扱い	1 有給 2 一部有給 3 無給	回答	
R5.9.1～R6.8.31までの間に 出産した女性従業員および 配偶者が出産した男性従業員	男性 () 人 女性 () 人		
上記の従業員のうちR7.8.31 までに育児休業を取得した 従業員数	男性 () 人 女性 () 人		

(2) 介護休業制度について

介護休業制度を	1 就業規則などで定めている 2 特に定めていない	回答	
介護休業中の賃金の取扱い	1 有給 2 一部有給 3 無給	回答	
介護休業の取得状況 (R6.9.1～R7.8.31)	男性 () 人 女性 () 人		

(3) 仕事と子育て・介護の両立支援制度について（複数回答可）

就業規則などで定めてい る制度はありますか。 (該当する制度にチェックを入 れてください)	<input type="checkbox"/> 1 短時間勤務制度	<input type="checkbox"/> 2 所定外労働の免除
	<input type="checkbox"/> 3 フレックスタイム制度	<input type="checkbox"/> 4 始業・終業時刻の繰上げ,繰下げ
	<input type="checkbox"/> 5 育児・介護サービス経費の支援	<input type="checkbox"/> 6 事業所内託児施設の設置
	<input type="checkbox"/> 7 在宅勤務制度	<input type="checkbox"/> 8 退職者の再雇用制度
	<input type="checkbox"/> 9 子の看護休暇制度	<input type="checkbox"/> 10 介護休暇制度
	<input type="checkbox"/> 11 その他 ()	<input type="checkbox"/> 12 なし

5 その他

(1) 障がい者の雇用について

① 障がい者の雇用状況について

現在，障がい者を雇用して いますか。	1 現在雇用している 2 過去に雇用したことはあるが，現在は雇用していない 3 これまで雇用したことはない	回答	
-----------------------	---	----	--

→1を選択した方は②へ，2,3を選択した方は③へおすすみください

② 雇用している障がい者について（正規，契約社員，臨時従業員，パートタイム従業員）

現在，雇用している障がい者の人 数を障がいの種別ごとに記入して ください。	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	合計
	人	人	人	人

③ 今後の予定について ※1 (1)，2 (1)，3 (1) の障がい者の合計数と一致します。

今後，障がい者を雇用する，または増員する予定 がありますか。	1 ある 2 ない 3 検討中	回答	
-----------------------------------	-----------------	----	--

④ 障がい者の雇用に係る課題について（複数回答可）

障がい者の雇用にあ たり，課題となっ ている項目を選んで ください。	<input type="checkbox"/> 1 会社内に適した仕事がない	<input type="checkbox"/> 2 職場の安全面の配慮が適切にできるか
	<input type="checkbox"/> 3 設備・施設・機器が対応していない	<input type="checkbox"/> 4 従業員が障害特性を理解できるか
	<input type="checkbox"/> 5 採用時に適性，能力を把握できるか	<input type="checkbox"/> 6 その他()

⑤ 障がい者の雇用拡大について（複数回答可）

障がい者雇用を促進し ていくためには，ど のようなサポートが必要 だと思いますか。	<input type="checkbox"/> 1 外部の支援機関の助言・援助などの支援
	<input type="checkbox"/> 2 雇入れの際の助成制度の充実
	<input type="checkbox"/> 3 外部からジョブコーチや助産者などの人的資源の充実
	<input type="checkbox"/> 4 職場内での人的支援体の助成制度の充実
	<input type="checkbox"/> 5 雇用継続のための助成制度の充実
	<input type="checkbox"/> 6 雇用事例や障害特性・雇用管理上の留意点に関する情報提供
	<input type="checkbox"/> 7 その他()

(2) 働き方改革の取り組み内容について（複数回答可）

働き方改革について実施または実施予定の取り組みを選んでください。	<input type="checkbox"/> 1 長時間労働の是正	<input type="checkbox"/> 2 有給休暇消化率の向上
	<input type="checkbox"/> 3 女性活用の促進	<input type="checkbox"/> 4 テレワーク（在宅勤務）の促進
	<input type="checkbox"/> 5 フレックスタイム，短時間勤務制度など勤務体系の多様化	
	<input type="checkbox"/> 6 勤務間インターバルの導入	<input type="checkbox"/> 7 健康経営の推進
	<input type="checkbox"/> 8 従業員の生産性の向上	<input type="checkbox"/> 9 同一労働同一賃金の実現
	<input type="checkbox"/> 10 その他（	）

(3) 外国人の雇用について

① 外国人の雇用状況について

現在，外国人を雇用していますか。	<input type="checkbox"/> 1 雇用している <input type="checkbox"/> 2 していないが，過去(3年以内)に雇用していたことがある <input type="checkbox"/> 3 現在雇用しておらず，雇用したこともない （雇用したことがあるが，4年以上前であるものも含む）	回答
------------------	---	----

※①で1，2と回答した方はご記入ください。

在留資格	男性	女性	合計	左の主な国籍
専門的・技術的分野の在留資格（教授・医師・料理人・通訳等）	人	人	人	
特定活動（EPA・ワーキングホリデー等）	人	人	人	
技能実習生	人	人	人	
特定技能	人	人	人	
資格外活動（留学）	人	人	人	
身分に基づく在留資格（永住者・日本人の配偶者等）	人	人	人	

※①で1，2と回答した方にお伺いします。

雇用にあたり，どのように採用しましたか（複数回答可）	<input type="checkbox"/> 1 ハローワークを通じて <input type="checkbox"/> 2 自社で募集（ホームページ，新聞等） <input type="checkbox"/> 3 監理団体を通じて（技能実習生の場合） <input type="checkbox"/> 4 国内の民間職業紹介事業者を通じて <input type="checkbox"/> 5 その他（	）
----------------------------	--	---

② 今後の雇用予定について

今後，3年以内に外国人を雇用する（現在雇用している場合は雇用を継続する）予定はありますか。	1 ある 2 検討中 3 なし	回答
---	---------------------------	----

※1，2と回答した方にお伺いします。

3を選択した方は8ページの③の3つ目の設問へおすすみください。

外国人を雇用する，または雇用を検討している理由について（複数回答可）	<input type="checkbox"/> 1 日本人のみでは人手が不足するため <input type="checkbox"/> 2 国籍に関係なく優秀な人材を確保するため <input type="checkbox"/> 3 外国語の使用によるサービス向上のため <input type="checkbox"/> 4 専門的知識等を有する人材を確保するため <input type="checkbox"/> 5 海外への事業進出のため <input type="checkbox"/> 6 会社の国際化や活性化のため <input type="checkbox"/> 7 人件費抑制のため <input type="checkbox"/> 8 その他（	）
------------------------------------	--	---

③ 外国人の雇用に係る課題について（複数回答可）

外国人の雇用にあたって、困っている点がありますか。	<input type="checkbox"/> 1 雇用ルール、採用方法がわからない <input type="checkbox"/> 2 業務内容や労働時間等の配慮 <input type="checkbox"/> 3 言語,他の従業員とのコミュニケーション <input type="checkbox"/> 4 仕事以外の生活面でのサポートが多い <input type="checkbox"/> 5 能力・業績に応じた報酬・昇級基準 <input type="checkbox"/> 6 費用面での負担が大きい <input type="checkbox"/> 7 通勤上の配慮が負担 <input type="checkbox"/> 8 労働意欲や作業態度 <input type="checkbox"/> 9 宿舍の用意 <input type="checkbox"/> 10 受け入れ手続が煩雑 <input type="checkbox"/> 11 受け入れ期間が短い <input type="checkbox"/> 12 相談先がわからない・情報を得る手段がわからない <input type="checkbox"/> 13 その他()
---------------------------	---

上記の点を解決するために有効だと考える支援を選んでください。	<input type="checkbox"/> 1 信頼できる監理団体や人材紹介会社等との相談体制の強化 <input type="checkbox"/> 2 雇用ルール、採用方法等の知識習得のためのセミナー開催 <input type="checkbox"/> 3 実際に外国人を雇用している企業の参考事例の提供 <input type="checkbox"/> 4 実際に外国人を雇用している企業、働いている外国人との交流および意見交換 <input type="checkbox"/> 5 外国人の居住に関する情報提供 <input type="checkbox"/> 6 日本語学習の機会充実 <input type="checkbox"/> 7 市民等との交流事業の実施 <input type="checkbox"/> 8 その他()
--------------------------------	--

※7ページの(3)の②で3と回答した方にお伺いします。

外国人を採用しない理由について選んでください。	<input type="checkbox"/> 1 日本人のみで人手が充足している <input type="checkbox"/> 2 雇用ルール、採用方法がわからない <input type="checkbox"/> 3 言語等のコミュニケーションに不安がある <input type="checkbox"/> 4 仕事以外の生活面でのサポートが多い <input type="checkbox"/> 5 費用面での負担が大きい <input type="checkbox"/> 6 宿舍の用意が困難 <input type="checkbox"/> 7 受け入れ手続が煩雑 <input type="checkbox"/> 8 研修・教育に時間がかかる <input type="checkbox"/> 9 多くの場合、在留期間に制限がある <input type="checkbox"/> 10 外国人に任せられる仕事がない <input type="checkbox"/> 11 その他()
-------------------------	--

(4) 雇用問題について（複数回答可）

雇用に関して、貴社が取り組むべきとお考えの項目を選んでください。	<input type="checkbox"/> 1 採用ノウハウの向上 <input type="checkbox"/> 2 従業員の定着率の向上 <input type="checkbox"/> 3 従業員の高齢化 <input type="checkbox"/> 4 企業PR、情報発信力の強化 <input type="checkbox"/> 5 技能の承継 <input type="checkbox"/> 6 人材育成 <input type="checkbox"/> 7 正規・非正規の均衡待遇への対応 <input type="checkbox"/> 8 福利厚生の実充 <input type="checkbox"/> 9 労働時間の短縮・時間外労働の削減 <input type="checkbox"/> 10 その他() <input type="checkbox"/> 11 特になし
----------------------------------	---

(5) その他

雇用対策や労働施策全般についてのご意見・ご提言がありましたら、些細なことでも結構ですので、ご記入ください。

お手数ですが、記入漏れのないようご確認のうえ、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、9月30日（火）までにポストにご投函くださいますようお願いいたします。
後日、調査のとりまとめ結果を函館市のホームページで公開いたします。
ご協力ありがとうございました。

ご回答の送り先および本調査に関するお問合せは
〒040-8666 函館市東雲町4番13号 函館市経済部雇用労政課
TEL：0138-21-3308 FAX：0138-27-3349
E-mail：koyo@city.hakodate.hokkaido.jp